

CASBEE神戸ver.2

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE神戸ver.2

{使用評価ソフト: CASBEE神戸ver.2/CASBEE-BD_NC_2014(3.1)}

1-1 建物概要				1-2 外観	
建物名称	松原営業所	階数	地上2F		
建設地	兵庫県神戸市兵庫区芦原通5丁目1	構造	S造		
用途地域	工業地域、防火地域	平均居住人員	100人		
地域区分	6地域	年間使用時間	5,840時間/年		
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価		
竣工年	2020年11月 予定	評価の実施日	2017年12月25日		
敷地面積	9,731 m ²	作成者	株式会社設計		
建築面積	1,651 m ²	確認日			
延床面積	2,555 m ²	確認者			

2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.2 ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比したライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q のスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.6

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.3

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.2

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.5

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.6

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 CASBEE神戸の重要項目		
バリアフリー計画 Q-2/1.1.3 バリアフリー計画 	建築物の耐震性等 Q-2/2.1 耐震・免震 Q-2/2.4 信頼性 	まちなみ・景観への配慮 Q-3/2. まちなみ・景観への配慮
配慮の概要 外部からのアプローチはスロープを設けバリアフリー化としている。	配慮の概要 建築基準法の1.25倍の耐震性を確保し、信頼性の高い建物とした。	配慮の概要 当該敷地は、兵庫運河周辺都市景観形成地域の景観形成基準適応エリアから外れているが、公共施設として基準に適合させることでまちなみ景観に配慮した。
その他の配慮事項		

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される